

## 九州歴史資料館職員紹介

# 廣重 知樹

ひろしげ ともき / HIROSHIGE Tomoki

### 所属／職名

埋蔵文化財調査室 大宰府調査班／主任技師

### 専門分野

日本考古学（縄文時代）

### 研究分野

西日本の縄文土器

### 【業務・研究内容】

○主な業務では、大宰府調査班に属しており、大宰府史跡の調査・研究について行っています。

○研究の主な関心は、縄文土器の移り変わり（編年）です。どのように文様が変化したのか、隣接する地域との関係はどうかを研究しています。

### 【主要業績】

#### ●主な論文発表等

1. 廣重知樹 2021 「九州縄文時代前期後半土器群の動態」 『九州考古学』 96号  
九州考古学会 P. 1-21
2. 廣重知樹 2022 「中四国における縄文時代前期後半土器研究の現状と課題」 『文化史学』 第78号 文化史学会 P. 93-105
3. 廣重知樹 2025 「遺跡の引き算の概念と実例」 『考古学と文化史2』 同志社大学考古学シリーズXIV P. 57-68

Etc.

本年度より九州歴史資料館へ異動してまいりました。福岡県は原始・古代から現代まで交流の要となる地域です。様々な時代の背景を研究しつつ、更なる福岡の歴史を明らかにし、より良い文化財行政となるよう努めたいです。